機関名 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センタ

所属研究機関長 職 名 理事長

氏 名 中込 和幸

即

次の職員の令和2年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理につい ては以下のとおりです。

1.	研究事業名	厚生労働行政推進調査事業費補助金 (難治性疾患政策研究事業)
2.	研究課題名	難病に関するゲノム医療推進にあたっての統合研究
3.	研究者名	(所属部局・職名) 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター・理事長特任補佐
		• 名誉理事長
		(氏名・フリガナ) 水澤 英洋・ミズサワ ヒデヒロ

## 4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入(※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針					
遺伝子治療等臨床研究に関する指針					
人を対象とする医学系研究に関する倫理指針(※3)					
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験 等の実施に関する基本指針					
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称: )					

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェッ クレ一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

## その他 (特記事項)

- (※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。 (※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」や「臨床研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。
- 5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ■ 未受講 □
6. 利益相反の管理	
当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 ■ 無 □(無の場合は委託先機関:
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 ■ 無 □(無の場合はその理由: )
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 ■ 無 □ (有の場合はその内容:製薬企業の役員が関与している事を開示 し、バイアス発生なく公正に研究をすすめるよう紹音すること)

(留意事項) 該当する□にチェックを入れること。

<sup>・</sup>分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

#### 厚生労働大臣 殿

				PROFESSION AND STREET, BUTCH TANAH SERVICE SERVICES
	機	関名	慶應義臺	大学全日日
所属研究機関長	職	名	学長	L MC表到房
	氏	名	長谷山	彰。即

次の職員の令和 2 年度厚生労働行政推進調査事業費補助金の調査研究における、倫理審査状況及び利益相 反等の管理については以下のとおりです。

- 2. 研究課題名 \_ 難病に関するゲノム医療推進にあたっての統合研究
- 3. 研究者名 (所属部局・職名) 医学部・教授

(氏名・フリガナ) 竹内 勤・タケウチ ツトム

#### 4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針					
遺伝子治療等臨床研究に関する指針					
人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 (※3)					
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等 の実施に関する基本指針					
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称: )					

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

#### その他 (特記事項)

- (※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。
- (※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」や「臨床研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。
- 5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況 受講 ■ 未受講 □	
------------------------	--

#### 6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:	)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 ■ 無 □ (無の場合は委託先機関:	)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:	)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 □ 無 ■ (有の場合はその内容:	)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

機関名 国立大学法人東京大学

所属研究機関長 職 名 総長

氏 名 \_藤井 輝夫

次の職員の令和 2 年度厚生労働行政推進調査事業費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の 管理については以下のとおりです。

1.	研究事業名	難治性疾患政策研究事業	_
2.	研究課題名	難病に関するゲノム医療推進にあたっての統合研究	
3.	研究者名	(所属部局・職名) 医科学研究所・ 教授	_
		(氏名・フリガナ) 武藤 香織 ・ ムトウ カオリ	

## 4. 倫理審査の状況

N.	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入(※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針				_	- i
遺伝子治療等臨床研究に関する指針					
人を対象とする医学系研究に関する倫理指針(※3)					
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験 等の実施に関する基本指針					
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)					

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

## その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

- (※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」や「臨床研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。
- 5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

COS 92 32 32 32 33 32 33 33 34 34 34 34 34 34 34 34 34 34 34	5.000	V 27 20
研究倫理教育の受講状況	受講 ■	未受講 □

# 6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:	)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 ■ 無 □(無の場合は委託先機関:	)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:	)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 □ 無 ■ (有の場合はその内容:	)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

機関名 聖マリアンナ医科大学

所属研究機関長 職 名 学長

氏 名 北川 博昭

次の職員の令和2年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理につい ては以下のとおりです。

1. 研究事業名 <u>厚生労働行政推進調査事</u>	厚生労働行政推進調査事業費補助金(難治性疾患政策研究事業)						
2. 研究課題名 難病に関するゲノム医療技	難病に関するゲノム医療推進にあたっての統合研究						
3. 研究者名 (所属部局・職名) 医学部・	• 教授		1)				
(氏名・フリガナ) 山野	嘉久・	ヤマノ	ヨシヒサ				
4. 倫理審査の状況							
	該当性	生の有無	左	記で該当がある場合のみ記入	(※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)		
ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針		$\square$					
遺伝子治療等臨床研究に関する指針		$\square$					
人を対象とする医学系研究に関する倫理指針(※3)							
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験 等の実施に関する基本指針		Ø					
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称: )		Ø					
(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべ クレー部若しくは全部の審査が完了していない場合は				審査が済んでいる場合は、「審査	済み」にチェッ		
その他 (特記事項)	· ZIVIII.	m, te / in	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				
(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。 (※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」や「臨床研	研究に関	する倫理指	針」に準拠する	場合は、当該項目に記入すること			
5. 厚生労働分野の研究活動における不正行	為への	)対応にこ	ついて				
研究倫理教育の受講状況	受	受講 ☑	未受講 🗆				
6. 利益相反の管理							
当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策	定 有	頁 ☑ 無	□(無の場合は	その理由:	)		
	-						

有 ☑ 無 □(無の場合は委託先機関:

有 ☑ 無 □(無の場合はその理由:

有 □ 無 図 (有の場合はその内容:

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

当研究に係るCOIについての指導・管理の有無

当研究に係るCOIについての報告・審査の有無

当研究機関におけるCOI委員会設置の有無

# 厚生労働大臣 殿

機関名 国立研究開発法人国立国際医療研究センター

所属研究機関長 職 名 理事長

氏 名 國土 典宏

EII

次の職員の令和2年度厚生労働行政推進調査事業費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 _ 難治性疾患政策研究事業	É								
2. 研究課題名 _ 難病に関するゲノム医療	と 推進し	こあたっ	ての統合研究	<del>/</del> 5	*				
3. 研究者名 (所属部局・職名) ゲノム医	[科学]	プロジェ	クト (戸山)	・プロジェクト長					
(氏名・フリガナ) 徳永 朋	券十	(トクナ	-ガーカツシ)	)					
4. 倫理審査の状況									
	該当性	の有無	左	記で該当がある場合のみ	で該当がある場合のみ記入(※1)				
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)				
ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針									
遺伝子治療等臨床研究に関する指針									
人を対象とする医学系研究に関する倫理指針(※3)									
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験 等の実施に関する基本指針									
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称: )									
(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべ	き倫理技	旨針に関す	る倫理委員会の	審査が済んでいる場合は、「	審査済み」にチェッ				
クレー部若しくは全部の審査が完了していない場合は、 その他(特記事項)	「未審る	査」にチェ	ックすること。						
ての他(村記事項)									
<ul><li>(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。</li><li>(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」や「臨床研究に関する倫理指針」や「臨床研究に関する倫理指針」や「臨床研究に関する倫理指針」や「臨床研究に関する倫理指針」を「臨床研究」</li></ul>	<b>子究に関</b> て	する倫理指	針」に準拠する	場合は、当該項目に記入する					
5. 厚生労働分野の研究活動における不正行		o consumer seement							
研究倫理教育の受講状況	受講■ 未受講 □			87					
6. 利益相反の管理									
当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定		有■ 無 □ (無の場合はその理由:							
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有	■ 無 [	□ (無の場合は委	託先機関:	)				
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有	無	□(無の場合はそ	- の理由:	)				
当研究に係るC○Iについての指導・管理の有無 有 □ 無■(有の場合はその内容:			の内容:	)					

- (留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。
  - ・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

機関名 日本製薬工業協会

して関与していることを研究成果発表時に開示し、研究公正性確保の観点 から、研究開始後、バイアス発生なく研究を進めるようご留意ください。)

氏 名 白石 順一

所属研究機関長 職 名 理事長

# 厚生労働大臣 殿

当研究に係るCOIについての指導・管理の有無

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

次の職員の令和2年度厚生労働科学研究費の	の調査	研究にお	ける、倫理額	F査状況及び利益相反等<	等の管理につい	
ては以下のとおりです。						
1. 研究事業名 _ 厚生労働行政推進調査事	事業費	補助金(	難治性疾患	政策研究事業)		
2. 研究課題名 _ 難病に関するゲノム医療	療推進(	にあたっ	ての統合研究	究		
3. 研究者名 (所属部局・職名) 日本集	製薬工	業協会・	研究開発委	員会・委員長		
(氏名・フリガナ) 林 拿	義治	(ハヤシ	ヨシハル	)		
4. 倫理審査の状況						
	該当性	該当性の有無 左言		記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)	
ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針						
遺伝子治療等臨床研究に関する指針						
人を対象とする医学系研究に関する倫理指針(※3)						
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験 等の実施に関する基本指針						
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称: )						
(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべ クレー部若しくは全部の審査が完了していない場合は、 その他 (特記事項)				審査が済んでいる場合は、「	審査済み」にチェッ	
<ul><li>(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。</li><li>(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」や「臨床研究を関する倫理指針」を「臨床研究を関する倫理指針」を「臨床研究を関する倫理指針」を「臨床研究を関する。</li></ul>	研究に関	する倫理指	針」に進拠する	場合は、当該項目に記入する	SC 2.	
5. 厚生労働分野の研究活動における不正行						
研究倫理教育の受講状況	受	受講 ■	未受講 🗆			
6. 利益相反の管理						
当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策策	定	有 □ 無 ■ (無の場合はその理由:業界団体であるため、COI 管理に関する 規定は策定しておりません)				
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	丰	有 □ 無	■ (無の場合に	は委託先機関:国立精神・神経	圣医療研究センター)	
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有	有 ■ 無	□(無の場合は	その理由:	)	
No service of the control of the con	1	有 ■ 無	□(有の場合は	はその内容:製薬企業の役員	が当該研究の分担者と	

機関名:国立大学法人東京大学

所属研究機関長 職 名:総長

氏名 藤井 輝夫 一中

次の職員の令和2年度厚生労働行政推進調査事業費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管 理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 _ 難治性疾患政策研究事業				
2. 研究課題名 _ 難病に関するゲノム医療	推進にあたって	ての統合研究		
3. 研究者名 (所属部局・職名) 大学院	新領域創成科学	学研究科・教	授	
(氏名・フリガナ) 鎌谷	洋一郎・カマ	タニ ヨウイ	<b>・</b> チロウ	
4. 倫理審査の状況				
	記で該当がある場合のみ記入	ある場合のみ記入 (※1)		
	該当性の有無   有 無	審査済み	審査した機関	未審査 (※
ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針				
遺伝子治療等臨床研究に関する指針				
人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 (※ 3)	- <b>-</b>	- 0	+	
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験 等の実施に関する基本指針	- I		7	
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称: )	- <b>-</b>			
(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべ クレー部若しくは全部の審査が完了していない場合は、 その他 (特記事項)			<b>を</b> 査が済んでいる場合は、「審査済。	」 み」にチェッ
<ul><li>(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。</li><li>(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」や「臨床研究を関する倫理指針」を</li></ul>	究に関する倫理指針	上」に準拠する場	合は、当該項目に記入すること。	
5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為	為への対応につ	いいて		
研究倫理教育の受講状況	受講 ■	未受講 🗆		
6. 利益相反の管理	II			

有 ■ 無 □(無の場合はその理由:

有 ■ 無 □(無の場合は委託先機関:

有 ■ 無 □(無の場合はその理由:

有 □ 無 ■ (有の場合はその内容:

該当する□にチェックを入れること。

当研究に係るCOIについての報告・審査の有無

当研究に係るCOIについての指導・管理の有無

当研究機関におけるCOI委員会設置の有無

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定

<sup>・</sup>分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

機関名

所属研究機関長 職 名

京都大学

医学研究科長

# 厚生労働大臣 殿

8		氏名	呂 岩井 一宏	二十甲		
次の職員の令和2年度厚生労働科学研究費の ては以下のとおりです。	の調査研究にお	ける、倫理審	F査状況及び利益相反	等の管理につい		
1. 研究事業名 _ 厚生労働行政推進調查	事業費補助金(	難治性疾患』	政策研究事業)			
2. 研究課題名 _ 難病に関するゲノム医療	<b>豪推進にあたっ</b>	ての統合研究	艺	1		
3. 研究者名 (所属部局・職名) 医学研	研究科・教授					
(氏名・フリガナ) 小杉	眞司・コスギ	シンジ		ž.		
4. 倫理審査の状況				9		
16	該当性の有無	左記で該当がある場合のみ記入(※1)				
	有 無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)		
ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針						
遺伝子治療等臨床研究に関する指針						
人を対象とする医学系研究に関する倫理指針(※3)						
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験 等の実施に関する基本指針						
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称: )	□ ■					
(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守するしているい場合は クレー部若しくは全部の審査が完了していない場合は その他 (特記事項) (※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。 (※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」や「臨床板	、「未審査」にチェ	ックすること。	SCHOOLS SCHOOLS SCHOOLS	19		
5. 厚生労働分野の研究活動における不正行			WIN SERVICE.	<i>y</i>		
研究倫理教育の受講状況	受講 ■	未受講 🗆		**		
6. 利益相反の管理						
当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策	定 有 ■ 無	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:				
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有■無	□(無の場合は	委託先機関:	= 33		
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 ■ 無	□(無の場合は	その理由:	54 80		
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 □ 無	■(有の場合は	その内容:	)		
(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。 ・分担研究者の所属する機関の長も作成す	ること。		ž.			